

表1 基本統計量

	平均値	中央値	標準偏差	最小値	最大値	サンプル数
<b>2001年度-2002年度</b>						
介護保険認定率 (%)	13.21	12.85	2.94	5.69	29.27	4941
介護保険利用率 (%)	75.86	75.92	7.15	6.40	99.68	4930
介護保険サービス利用者数	22794.58	4431.50	66271.47	59.00	625547.00	4930
一人当たり支給額 (千円)	1790.11	1835.10	1046.79	0.00	28110.39	4930
経常収支比率 (%)	82.27	82.30	7.00	38.90	129.00	4920
65歳以上人口比率 (%)	22.88	22.60	6.82	7.40	50.10	4890
人口密度 (人/1km <sup>2</sup> )	842.94	225.75	1930.22	1.30	18898.40	4890
介護施設定員数/65歳以上人口10万人	3149.45	3153.00	721.33	2018.00	5188.00	4930
病床数/10万人	1376.92	1329.50	327.70	835.03	2038.20	4930
一単位の賃金*						
特別区	0.01	0	0.10	0	1	4930
特甲区	0.02	0	0.15	0	1	4930
甲区	0.01	0	0.07	0	1	4930
乙区	0.03	0	0.17	0	1	4930
その他	0.93	1	0.25	0	1	4930
産業別就業人口比率*						
第一次産業	13.68	11.20	11.02	0	77.20	4910
第二次産業	31.80	31.90	8.92	0	60.70	4910
第三次産業	54.44	53.40	11.16	0	92.60	4910
広域連合ダミー	0.13	0	0.34	0	1	4930
<b>2003年度-2004年度</b>						
介護保険認定率 (%)	15.22	14.94	2.94	7.89	30.24	4947
介護保険利用率 (%)	77.86	77.84	6.33	6.58	99.90	4942
介護保険サービス利用者数	31004.04	6030.50	83592.53	49.00	849219.00	4942
一人当たり支給額 (千円)	1800.25	1782.77	305.34	920.09	18345.51	4942
経常収支比率 (%)	86.15	86.30	7.04	42.60	142.50	4915
65歳以上人口比率 (%)	24.16	23.80	6.99	8.10	52.30	4902
人口密度 (人/1km <sup>2</sup> )	845.17	223.40	1946.14	1.30	19053.20	4902
介護施設定員数/65歳以上人口10万人	3278.58	3287.00	632.35	2231.00	5107.00	4942
病床数/10万人	1294.31	1281.27	303.34	743.25	1867.67	4942
広域連合ダミー	0.16	0	0.37	0	1	4942

\* 一単位の賃金、産業別人口比率は、すべての年で同じデータを用いている。

表 2-1 認定率の決定要因(財政安定化基金貸付割合)

	2001 - 2002年度		2003 - 2004年度	
	係数推定値	標準偏差	係数推定値	標準偏差
財政安定化基金貸付割	-0.0094	0.0022 **	-0.0117	0.0023 **
65歳以上人口比率	0.0261	0.0060 **	0.0039	0.0084
人口密度	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
介護報酬の単価				
特甲区	-0.1055	0.1581	-0.3834	0.2234
甲区	0.1113	0.1983	-0.0370	0.2253
乙区	-0.1665	0.1881	-0.3486	0.2748
その他	-0.2179	0.2092	-0.3887	0.3149
産業別就業人口比率				
第一次産業	-0.0146	0.0031 **	-0.0024	0.0029
第三次産業	0.0052	0.0022 *	0.0012	0.0025
切片	0.9124	0.3774 *	1.0663	0.5684
	サンプル数= 2443		サンプル数= 2445	
	R <sup>2</sup> = 0.4073		R <sup>2</sup> = 0.1877	

- 注) 1) \*\*, \* はそれぞれ、1%、5%の有意水準で係数=0という帰無仮説が棄却されることを示す。  
 2) 市町村人口でウェイト付けて推定を行った。  
 3) 介護報酬の単価については、特別区をレファレンスとした。  
 4) 紙面の都合上掲載していないが、各都道府県の特質を考慮するために、47個の都道府県ダミーも説明変数として用いた。

表 2-2 認定率の決定要因(経常収支比率)

	2001 - 2002年度		2003 - 2004年度	
	係数推定値	標準偏差	係数推定値	標準偏差
経常収支比率	0.0035	0.0068	-0.0151	0.0076 *
65歳以上人口比率	0.0259	0.0060 **	0.0043	0.0083
人口密度	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
介護報酬の単価				
特甲区	-0.1118	0.1592	-0.3755	0.2210
甲区	0.1070	0.1991	-0.0242	0.2234
乙区	-0.1718	0.1889	-0.3281	0.2705
その他	-0.2226	0.2096	-0.3911	0.3130
産業別就業人口比率				
第一次産業	-0.0146	0.0031 **	-0.0029	0.0028
第三次産業	0.0053	0.0022 *	0.0009	0.0024
切片	0.8451	0.3804 *	0.9277	0.5723
	サンプル数= 2441		サンプル数= 2445	
	R <sup>2</sup> = 0.4075		R <sup>2</sup> = 0.192	

注) 表2-1 に同じ。

表3-1 利用率の決定要因(財政安定化基金貸付割合)

	2001 - 2002年度		2003 - 2004年度	
	係数推定値	標準偏差	係数推定値	標準偏差
財政安定化基金貸付割	0.030	0.025	0.0463	0.0162 **
65歳以上人口比率	0.003	0.028	0.0029	0.0165
人口密度	0.000	0.000	0.0000	0.0000
介護報酬の単価				
特甲区	-0.945	0.804	0.2425	0.4659
甲区	-1.748	0.999	-0.2673	0.6739
乙区	-2.680	0.997 **	-0.8672	0.6104
その他	-2.386	0.986 *	-0.6761	0.6125
産業別就業人口比率				
第一次産業	0.020	0.016	-0.0087	0.0127
第三次産業	0.006	0.012	-0.0030	0.0093
施設介護の定員数	0.000	0.001	-0.0001	0.0006
病床数	-0.001	0.002	-0.0010	0.0012
切片	3.920	1.780 *	3.8239	1.6794 *
サンプル数= 2013		サンプル数= 2197		
$R^2 = 0.1809$		$R^2 = 0.1623$		

- 注) 1) \*\*, \* はそれぞれ、1%、5%の有意水準で係数=0という帰無仮説が棄却されることを示す。  
2) 市町村人口でウェイト付けして推定を行った。  
3) 介護報酬の単価については、特別区をレファレンスとした。  
4) 紙面の都合上掲載していないが、各都道府県の特質を考慮するために、47個の都道府県ダミーも説明変数として用いた。  
5) 被説明変数の上下5%のデータは、推定の際に取り除いた。

表3-2 利用率の決定要因(経常収支比率)

	2001 - 2002年度		2003 - 2004年度	
	係数推定値	標準偏差	係数推定値	標準偏差
経常収支比率	-0.0425	0.0334	0.028	0.026
65歳以上人口比率	0.0060	0.0281	0.002	0.017
人口密度	-0.0001	0.0001	0.000	0.000
介護報酬の単価				
特甲区	-0.8643	0.8147	0.234	0.465
甲区	-1.6889	1.0007	-0.285	0.669
乙区	-2.6040	0.9877 **	-0.899	0.604
その他	-2.3253	0.9811 *	-0.664	0.611
産業別就業人口比率				
第一次産業	0.0196	0.0159	-0.008	0.013
第三次産業	0.0061	0.0123	-0.002	0.009
施設介護の定員数	0.0009	0.0003 **	-0.001	0.001
病床数	-0.0023	0.0007 **	0.000	0.001
切片	2.8557	1.6525	4.848	1.768 **
サンプル数= 2013		サンプル数= 2197		
$R^2 = 0.1825$		$R^2 = 0.1633$		

注) 表3-1 に同じ。

表3-3 利用者数の決定要因(財政安定化基金貸付割合)

	2001 - 2002年度			2003 - 2004年度		
	係数推定値	標準偏差		係数推定値	標準偏差	
財政安定化基金貸付割	-0.0638	0.0262	*	-0.1187	0.0322	**
65歳以上人口比率	-0.1017	0.0319	**	-0.1202	0.0280	**
人口密度	-0.0001	0.0001		0.0001	0.0001	*
介護報酬の単価						
特甲区	-1.9628	0.9435	*	1.4580	0.6170	*
甲区	-0.8028	1.2873		2.5025	1.0179	*
乙区	-2.2779	1.1502	*	1.5395	0.7861	
その他	-3.9381	1.1519	**	1.9821	0.8931	*
産業別就業人口比率						
第一次産業	-0.1202	0.0215	**	-0.0940	0.0225	**
第三次産業	0.0083	0.0156		0.0283	0.0148	
施設介護の定員数	-0.0001	0.0008		0.0020	0.0014	
病床数	-0.0023	0.0019		-0.0055	0.0033	
切片	25.5499	2.6668	**	11.9693	2.4191	**
	サンプル数= 2233 R <sup>2</sup> = 0.4311			サンプル数= 2202 R <sup>2</sup> = 0.4048		

- 注) 1) \*\*, \* はそれぞれ、1%、5%の有意水準で係数=0という帰無仮説が棄却されることを示す。  
2) 市町村人口でウェイト付けて推定を行った。  
3) 介護報酬の単価については、特別区をレファレンスとした。  
4) 紙面の都合上掲載していないが、各都道府県の特質を考慮するために、47個の都道府県ダミーも説明変数として用いた。  
5) 被説明変数の上下1%のデータは、推定の際に取り除いた。

表3-4 利用者数の決定要因(経常収支比率)

	2001 - 2002年度			2003 - 2004年度		
	係数推定値	標準偏差		係数推定値	標準偏差	
経常収支比率	0.0323	0.0532		-0.0478	0.0419	
65歳以上人口比率	-0.1033	0.0322	**	-0.1195	0.0280	**
人口密度	-0.0001	0.0001		0.0001	0.0001	*
介護報酬の単価						
特甲区	-2.0254	0.9478	*	1.4802	0.6175	*
甲区	-0.8468	1.2900		2.5420	1.0183	*
乙区	-2.3278	1.1539	*	1.6068	0.7834	*
その他	-3.9790	1.1515	**	1.9810	0.8885	*
産業別就業人口比率						
第一次産業	-0.1199	0.0216	**	-0.0942	0.0225	**
第三次産業	0.0085	0.0155		0.0283	0.0148	
施設介護の定員数	-0.0025	0.0004	**	0.0016	0.0014	
病床数	0.0016	0.0013		-0.0051	0.0032	
切片	27.6652	2.7811	**	10.9973	2.4912	**
	サンプル数= 2232 R <sup>2</sup> = 0.4312			サンプル数= 2201 R <sup>2</sup> = 0.406		

注) 表3-3 に同じ。

表4-1 一人当たり支給額の決定要因(財政安定化基金貸付割合)

	2001 - 2002年度		2003 - 2004年度	
	係数推定値	標準偏差	係数推定値	標準偏差
財政安定化基金貸付割合	0.0066	0.0363	0.0232	0.0148
65歳以上人口比率	0.0185	0.0309	-0.0011	0.0206
人口密度	0.0000	0.0001	-0.0001	0.0001 *
介護報酬の単価				
特甲区	1.3265	1.1744	-0.5721	0.5305
甲区	1.6391	1.2711	-1.5491	0.7637 *
乙区	2.7576	1.2704 *	-0.5442	0.6938
その他	2.8025	1.1895 *	-0.9428	0.6779
産業別就業人口比率				
第一次産業	0.0770	0.0227 **	0.0364	0.0159 *
第三次産業	-0.0263	0.0176	-0.0203	0.0116
施設介護の定員数	-0.0011	0.0014	0.0001	0.0005
病床数	-0.0025	0.0019	-0.0035	0.0011 **
切片	2.6559	3.0541	4.9656	1.6926 **
	サンプル数= 1971		サンプル数= 2394	
	R <sup>2</sup> = 0.2765		R <sup>2</sup> = 0.2208	

注) 表3-1 に同じ。

表4-2 一人当たり支給額の決定要因(経常収支比率)

	2001 - 2002年度		2003 - 2004年度	
	係数推定値	標準偏差	係数推定値	標準偏差
経常収支比率	0.0275	0.0546	-0.0361	0.0293
65歳以上人口比率	0.0160	0.0306	-0.0002	0.0205
人口密度	0.0000	0.0001	-0.0001	0.0001 **
介護報酬の単価				
特甲区	1.2797	1.1993	-0.5563	0.5276
甲区	1.6083	1.2756	-1.5223	0.7616 **
乙区	2.7136	1.2731 *	-0.4966	0.6897
その他	2.7679	1.1935 *	-0.9519	0.6762
産業別就業人口比率				
第一次産業	0.0776	0.0227 **	0.0354	0.0159 **
第三次産業	-0.0262	0.0176	-0.0210	0.0116
施設介護の定員数	-0.0009	0.0004 *	-0.0002	0.0004
病床数	-0.0030	0.0013 *	-0.0028	0.0011 **
切片	2.5094	2.6290	5.4977	1.8033 **
	サンプル数= 1969		サンプル数= 2394	
	R <sup>2</sup> = 0.2766		R <sup>2</sup> = 0.2217	

注) 表3-3 に同じ。